

会告

第 56 回日本輸血・細胞治療学会総会開催のご案内（第 3 報）

ごあいさつ

第 56 回日本輸血・細胞治療学会総会は、福岡市の福岡国際会議場を会場として、2008 年 4 月 25 日(金)から 27 日(日)までの 3 日間開催いたします。

総会の会期を金曜日、土曜日、日曜日として週末の 2 日間を組み込んだのは、日ごろ限られた人数で各医療機関の輸血医療を担っている医師、臨床検査技師、看護師、薬剤師、および事務職員等の医療関係者が学会に参加し易くなると考えたからです。

今回の学会総会のテーマは、「医師、臨床検査技師、看護師、薬剤師の共同作業による輸血医療の発展」としました。輸血医療を担っている様々な職種の「人づくり」体制を充実させることを共通認識事項として、その上で、多様なテーマについて討論を深めていただきたいと思います。そして、この学会総会を契機として、「ガイドライン」ができた、「マニュアル」ができた、「論文」ができた等の果実が生まれることを期待しています。

学会総会の内容は、特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、一般演題、および機器展示等で構成します。学会員の皆様、また、学会員でなくても輸血医療に関わっている方々には、輸血医療に関する一般演題を積極的に応募していただくようお願いします。

学会総会で研究発表される方々には、その内容を総会終了後できるだけ早い時期に論文発表していただくようお願いします。学会発表は論文発表をもって完結すると考えてください。

学会総会 2 日目の 26 日(土)の夕刻には懇親会を開催します。学会員の皆様にはできるだけ多くの方に参加していただき、懇親の輪を拡げていただくようお願いします。福岡らしい企画、食べ物、飲み物を提供して、会費以上に楽しんでいただけるように準備を整えています。また、懇親会は開始後 90 分以内にお開きといたします。これは、学会員の皆様に福岡のアフターファイブの文化を充分に楽しんでいただく時間を確保するための配慮とご理解ください。

2008 年 4 月に皆様と福岡でお会いできることを楽しみにしています。

2007 年夏

第 56 回日本輸血・細胞治療学会総会
総会長 佐川 公矯

久留米大学医学部附属病院 副院長
臨床検査部 教授

- 1 . 総会長：佐川 公矯
久留米大学医学部附属病院 臨床検査部 教授
- 2 . 会期：2008 年(平成 20 年)4 月 25 日(金)～27 日(日)
- 3 . 会場：福岡国際会議場
〒812-0032 福岡市博多区石城町 2 1
- 4 . 総会メインテーマ
「医師、臨床検査技師、看護師、薬剤師の共同作業による輸血医療の発展」
- 5 . 学会用アドレス
URL：<http://jsbt56.umin.jp> 日本輸血・細胞治療学会のホームページからもリンクしています。
E-mail：nihonyuketsu0525@kurume-u.ac.jp
- 6 . 一般演題申込み要領
 - 1) 申込資格
発表者、共同発表者とも本学会会員に限ります。
未入会の方は下記の日本輸血・細胞治療学会事務局で入会の手続きを行って下さい。なお、入会申込書は学会ホームページ (<http://www.yuketsu.gr.jp>) でダウンロードできます。
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 5F
日本輸血・細胞治療学会
TEL 03-5804-2611 FAX 03-5804-2612
 - 2) 申込方法
一般演題の申込および抄録の登録は、すべて学会総会のホームページ上 (<http://jsbt56.umin.jp>) で行います。
 - 3) 登録期間
2007 年 9 月 11 日(火)～2007 年 11 月 8 日(木)
 - 4) .発表形式
一般演題の採否については、企画委員会にて判定いたしますのでご了承ください。
また、申し込まれた一般演題は企画委員会にて選考し、口演発表とポスター発表に分類します。選考結果は 2007 年 12 月下旬にお知らせする予定です。

(1) 口演発表者の方へ (教育講演・シンポジウム等も含む)

発表形式

- ・ PC 発表のみとします。
- ・ プロジェクターは 1 台のみ使用可能です。

PC の仕様

- ・ 総会事務局で用意する PC は Windows (X P) で、アプリケーションは Microsoft PowerPoint2000 および 2003 です。Windows Vista および PowerPoint2007 には対応しておりません。Windows Vista および PowerPoint2007 をご利用になる場合は、ご自身の PC をご持参ください。
- ・ 発表データは、CD-R または USB フラッシュメモリーでご持参ください。MO などのメディアは受け付けられません。
- ・ Macintosh の場合もしくは Windows にて動画をご利用になる場合は、ご自身の PC をご持参ください。

発表データ作成要領

スライド枚数

一般口演でのスライド枚数は 10 枚以内で作成してください。教育講演・シンポジウム等はその限りではありません。

発表時間

一般口演での発表時間は、発表 7 分、質疑 3 分とします。教育講演・シンポジウム等、その他の口演は座長の指示に従って下さい。

使用フォント

下記のフォントを推奨します。

日本語表記 : MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、平成明朝

英語表記 : Arial、Century Gothic、Century、Times New Roman

音声使用について

対応していません。

発表データ受付ならびに操作方法

- ・ PC 受付は、発表 60 分前 (早朝の場合 30 分前) までにお済ませください。なお、2 日目以降の演者は 1 日目から受付できます。
- ・ データは、学会が用意するサーバに一旦コピーいたしますが、ご発表後は責任を持って消去いたしますのでご了承ください。
- ・ 演台上にはモニター、キーボード、マウスが用意してありますので、操作は演者自身でお願いします。
- ・ PC を持参される場合には、PC 受付で試写・動作確認をお済ませの上、各自会場の PC オペレータ席まで PC をご持参ください。

(2) ポスター発表者の方へ

発表形式

原則として、3日間掲示していただきます。また、指定日時に座長の進行の下、ポスターの前で発表を行っていただきます。(発表3分、質疑2分)

ポスターパネルについて

- ・ パネルの大きさは、縦 210cm、横 90cm です。
- ・ 演題番号は総会事務局で用意しますが、タイトル(演題名、所属、演者名)は、各自ご用意ください(縦 20cm×横 70cm)
- ・ 見やすい掲示を心がけ、特に図表・写真などは約 2m の距離から判読できるものをご用意ください。
- ・ 目的、方法、結果および結論を順序良く簡潔に整理して掲示してください。
- ・ 掲示のためのピンは会場に用意いたします。
- ・ ポスターの掲示時間、撤去時間などの詳細は、総会ホームページ上でお知らせします。

5) 問合せ先

第 56 回日本輸血・細胞治療学会総会に関するお問合せは下記総会事務局へ E-mail または FAX にてご連絡ください。

第 56 回日本輸血・細胞治療学会総会事務局

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地

久留米大学医学部附属病院 臨床検査部内

事務局長：高木 基成(臨床検査部技師長)

TEL：0942-35-3311(内線 5441) FAX：0942-31-7709

E-mail：nihonyuketsu0525@kurume-u.ac.jp

運営事務局

〒819-0166 福岡県福岡市西区横浜 2-7-4

株式会社 九州舞台 情報サービス部

E-mail：jsbt56staff@kyushustage.co.jp

7. 指定演題申込み要領

指定演題の申込および抄録の登録は、すべて学会総会のホームページ上(<http://jsbt56.umin.jp>)で行います。

8. 第 56 回日本輸血・細胞治療学会総会事務局

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地

久留米大学医学部附属病院 臨床検査部内

事務局長：高木 基成(臨床検査部技師長)

TEL：0942-35-3311(内線 5441) FAX：0942-31-7709

E-mail：nihonyuketsu0525@kurume-u.ac.jp

「認定輸血検査技師更新のための講座参加証明書」の発行について

認定輸血検査技師制度協議会

認定輸血検査技師制度の更新予定者を対象として、第56回日本輸血・細胞治療学会総会期間中に下記の日程で「認定輸血検査技師更新のための講座参加証明書」を発行いたします。

なお、今回は総会に参加された方に「認定輸血検査技師更新のための講座参加証明書」をお渡しいたします（指定講座は設定しません）。

・ 会 期：平成20年（2008年）4月25日（金）～4月27日（日）

・ 会 場：福岡国際会議場

・ 受付時間：午後1時～午後3時

・ 受領方法：

総会受付付近の日本輸血・細胞治療学会事務局の証明書発行所に、「総会参加証（名札）」を提示して下さい。参加証の名前と認定輸血検査技師名簿とを照合・確認し「認定輸血検査技師更新のための講座参加証明書」をお渡しいたします。

* 更新までの5年間に少なくとも1通以上の「認定輸血検査技師更新のための講座参加証明書」が必要となります。